情報共有ツール(サポートブック) を作ってみませんか?

じょうほうきょうゆう 情報共有ツール(サポートブック)って何?



発達の気になるお子さんの特徴やこれまでに行われてきた支援の方法など、 本人の持つさまざまな情報をまとめた冊子のことを言います。

情報共有ツール(サポートブック)を作成することで、学校や支援機関にお子さんのことを伝えやすくなるだけでなく、これまでに作成した情報共有ツール(サポートブック)を振り返ることで、本人の特性をより理解することができ、新しい対応や工夫を考えるきっかけにもなります。

た成するメリットは?



- ・ 学校へ入学したり、新しい支援機関などを利用する際に説明しやすい。
- ・同じことを何度も繰り返し伝える負担が少なくなる。
- ・ 伝えたい内容をより正確に伝えることができる。
- ・ これまでのできごとを<mark>確認</mark>したり、お子さんの成長を振り返ることができる。
- ・ お子さんの理解が深まり、よりよい支援方法を 考 えるきっかけになる。

じょうほうきょうゆう 情報共有ツール(サポートブック)の種類



じょうほうきょうゆう 情報共有ツール(サポートブック)は、「就学前編」、「中学校入学編」、「高校 にゅうがくへん だいがくとうにゅうがくへん しゅうしょくへん 入学編」、「大学等入学編」、「就職編」があります。

情報共有ツール(サポートブック)の作り方



可能であれば、これまでかかわってこられた学校の先生などの支援者に支援 「法などを記入してもらってください。

どのように書けばいいかわからない方は、各情報共有ツール(サポートブック)ごとに記入例がありますので、参考にしてみてください。

(主な記入項目)

各情報共有ツール(サポートブック)や記入例、詳しい使い方がまとめられた使い方ガイドはエルムおおさかホームページからダウンロードできます

https://www.elmosaka.org/support-book.html

【情報共有ツール(サポートブック)についてのお問い合わせ先】



TEL 06-6797-6931

FAX 06-6797-6394